

～ 新年のご挨拶 ～

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

2020年は新型コロナウイルスの影響の中、ご家族の皆様、ボランティアの皆様、地域の皆様をはじめ様々な方より沢山のご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

今年はコロナが一日も早く収束し、希望輝く一年でありたいと願うばかりです。

ヨハネホームは今年創立 35 周年を迎えます。ホームで暮らす皆様が笑顔で豊かさを実感できる一日一日であり続けるために、私たち職員全員が向上心を持って常に創意工夫を図り、自己研鑽を怠らず、業務に取り組む一年にしていきたいと思います。

そして、ハード面では老朽化した冷暖房設備や給排水設備など、建物・設備の大規模修繕計画を押し進めてまいります。

本年もこれまで同様のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



桜町聖ヨハネホーム
園長 小野 べり子

新年明けましておめでとうございます。

日頃の事業運営へのご理解・ご協力に対してこの場を借りて感謝申し上げます。

昨年1月からの新型コロナウイルス感染症により、地域福祉や在宅福祉を取り巻く環境は大きく変化しました。人と人との関わりの中で形成されているコミュニティの場は、感染のリスクがある三密の環境と認識され、デイサービスの利用を手控える方の多発や高齢者の交流の場であるサロンや通いの場の閉鎖が起きました。コロナ禍の過ごし方や予防対策の普及により状況は多少好転してきましたが、まだまだ以前の状況には戻っていません。その結果フレイルや孤立・貧困などの問題が明らかになってきています。また、新型コロナウイルスの広がりにより不安や恐怖、不信や怒りを生み出し、負の連鎖が広がっていることも事実です。

見えない敵、コロナ禍であっても我々は「何ができるのか」「何が求められているのか」を考え、ご利用者様やご家族様、地域のために実践していける1年にしたいと考えています。

本年もご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

桜町高齢者在宅サービスセンター
センター長 鈴木 治実

新年あけましておめでとうございます。

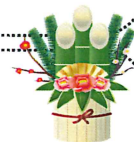
コロナに始まりコロナに終わる1年をひとまず終え、新たな年を迎えました。

とかく生きづらい時代にあります。希望を持って生き抜くには、私たちが囚われがちな従来の生活様式や価値基準をそろそろ根本から見直す必要を迫られているのではないのでしょうか。なぜなら、人には「こころ」があり、意識の持ち方次第で幸せにも不幸せにもなれると感じるからです。

ここ数年、私たちは未曾有の震災を経験していますが、この経験からも「人が人らしく生きるには、何を大切にしますか?」と問われている気がします。だから、どう生きるか、どう生きるべきかをじっくり考えながら、でも、毎日楽しく、そして元気に過ごしたいものです。

今年も私たち職員は一丸となり、地味で地道ながらも、暮らしに根差した取り組みを大事にしたセンターづくりに取り組んで参りたいと存じます。どうぞ応援のほどよろしくお願い致します。

小金井市立本町高齢者在宅サービスセンター
センター長 山極 愛郎



〔2020年の取り組み〕 桜町聖ヨハネホーム

コロナとの闘いであった2020年。感染防止対策徹底のため、ボランティアさんのご支援を受け入れることができない中、少しでもご利用者様が日々の生活に楽しみや喜びを感じて頂けるよう、園長はじめホーム職員全員で様々な取り組みを行いました。



アジサイの花を観賞しながらの、カフェタイム。花を愛でながら、美味しく喫茶を満喫して頂きました。



コロナであっても季節感は忘れたくはありません。職員一同の手でこいのぼりは天にも昇る勢いです。



教会の皆さんからは激励の千羽鶴を頂きました。



毎月実施の「利用者懇談会」
ご利用者様のお声は絶対に聞き逃しません。



敬老会。利用者様の大切な日を、職員全員で、盛り上げさせて頂きました。

桜町センター



コロナ禍でカラオケ等、以前のように皆で歌うことはできませんが、楽器の演奏で音楽に触れる機会を得て心が癒されました。



折り紙で兜やハート等、創作活動を行いました。難易度が高く、細かい作業でしたが、男性も熱心に取り組んで下さいました。

コロナ禍の影響を受け、今まで当たり前に行っていたカラオケやイベントボランティアによる活動が出来なくなってしまいました。マスクやアルコール消毒等の感染予防を実施しながら、ご利用者様と創意工夫をしながら活動を行っています。

コロナに負けず、2021年も元気に過ごしていきたいと思っております。

本町センター

コロナ禍にあっても毎日をイキイキと過ごすための活動と工夫

コロナを乗り越ろう！
ご家族様・地域からのご支援



手作りマスクを寄贈
頂きました！



幼稚園・保育園児さん
からのプレゼント



援農活動

今年は種蒔き・育苗にチャレンジしました



枝豆の
苗の
間引き
作業



でもインゲン
の良いサイズの
収穫。お店に出
し



くらしに密着した活動を大事にしています



梅や花梨を使ったシロップなどの保存食づくり



安全で安心できる活動の工夫



録画映像を活用した
コンサート
(敬老会)



パーティーションを使用して
の囲碁活動